

## 平成 28 年度宮津市総合教育会議会議録

- 1 日 時 平成 28 年 11 月 14 日 (月) 午前 9 時～
- 2 場 所 宮津市役所 応接室
- 3 出席委員 宮津市長 井上正嗣  
宮津市教育委員会教育長 藤本長壽  
宮津市教育委員会教育委員 速石直美  
宮津市教育委員会教育委員 田崎公子  
宮津市教育委員会教育委員 中村勝利  
教育長職務代理者 生駒正子
- 4 欠席委員
- 5 事務局 永濱教育次長 宮崎学校教育課長 河原社会教育課長  
中村学校教育課参事 垣中学校教育課参事  
河合学校教育係長 梅本施設係長 小南社会教育係長  
東文化振興係長
- 6 開 会
- 7 議 題
- 8 そ の 他
- 9 閉 会

(開会 午前 9 時)

永濱教育次長

定刻になりましたので、ただいまから、平成 28 年度宮津市総合教育会議を開会します。

開会に当たり、宮津市長 井上正嗣から挨拶を申し上げます。

井上市長

皆さんこんにちは。

皆様には、御多用の中、御参集いただきありがとうございます。

昨年は、集中的に総合教育会議を開催し、大変熱心に会議をお世話になり、教育大綱、教育振興計画を策定していただきました。本年 10 月から藤本教育長のもとで、新教育長制度によりスタートしていただいております。

本日は、本年度初めての会議ですが、小中一貫教育、中学校給食、宮津小学校校舎改築、学校再編、図書館の整備など、教育振興計画の進捗状況と今後の重点方針について、「教育のまち みやづ」の実現に向けてご議論賜りますようよろしくお願ひいたします。

永濱教育次長

市長ありがとうございました。

続きまして、資料の確認をさせていただきます。

お手元の資料として、次第、出席者名簿と併せ、A3版3枚の宮津市教育振興計画の進捗状況と今後の重点（案）をホッチキス止めで用意しております。

また、別冊資料として宮津市教育振興計画進捗状況と今後の重点を添付しておりますのでよろしくお願ひします。

本日の議事進行の進め方ですが、まず、ア 重要プロジェクトを協議した後、イ 主要プロジェクトの協議とさせていただきます。それでは議事に入らせていただきます。

市長に議事をお願ひします。

井上市長

それでは、早速、議事を進めますが、円滑な進行に御協力ををお願いします。

次第2（1）ア重要プロジェクトを議題とします。

①小中一貫教育について説明をお願いします。

垣中学校教育課参事

失礼します。私から小中一貫教育について説明させていただきます。別冊資料1の2ページをご覧下さい。

6 小中一貫教育の推進スケジュール（案）について  
平成30年度の試行実施に向けて平成28年度（今年度）は調査・研究、準備を実施することとし、研究推進協議会の設置、基本方針・推進計画を策定する予定です。

7 今年度の動き（宮津市校園長会・教頭会）について  
連携強化「保幼小連携」を前進させる平成28年度に」を図ることとしています。

ア 保幼小中連携に係わる年間研修計画の策定

イ 丹後教育局事業「連携推進プロジェクト」との連携  
平成28年度栗田中学校ブロックの取組実践  
以上です。

井上市長

小中一貫教育の実施に向けて、各園校の感触はどうか。

垣中学校教育課参事

学力向上に向けて、小中一貫教育は必要と考えます。

また、この半年、幼保間の現場で聞き取りを行いましたが、学習に向う姿勢や色々な要素が必要であると感じました。

井上市長

与謝野町宮津市中学校組合との関係もある中で、先行して宮津市でも同じような体系に持っていくことが必要となる。与謝野町長には小中一貫教育の必要性については伝えてある。

藤本教育長

橋立中学校については大きな課題と考えている。組合教育委員会に納得してもらうため一定の結果が必要となる。小中一貫により結果を示すことで伝えることができる。

速石委員

先日、栗田の学校訪問(視察)したが、先行してできつつある。モデルにもなると考えている。

府教委の教育委員の研修でも、京都産業大学の先生もこの道しかないと言われており、現場の先生方も意を強くして持ち帰られていた。

井上市長

栗田における小中一貫教育はできつつある。それを橋立中学校にも持つていけばと考えている。

藤本教育長

小中一貫教育の成果が出るには3年はかかると考える。栗田はその成果が見えつつあり、校長も意欲的に取り組んでいる。

田崎委員

栗田は立地条件が最適であり、実施していくと考える。

中村委員

小中一貫教育は、学力のみでなく宮津の風土に合わせた一貫教育も大切。

井上市長

小中一貫はより強く実施していくべしと考えてよいか。

垣中学校教育課参事

宮津中学校ではふるさと提言を実施するなど取り組まれている。教育振興計画にも掲載されている内容もカリキュラムに盛り込んでいければと考えています。

井上市長

風土に合ったものも作成していくことが大切と考える。具体的にはどのような内容が良いか。意見はありますか。

中村委員

例えば日本三景など。地方創生の観点も踏まえ、子どもたちがこの地に戻ってきたいと思えるような教育を取り入れてもらいたい。

井上市長

学力も大切だが、子どもたちが将来、宮津を引っ張っていくような、宮津市らしさとしてふるさと教育を取り入れることも重要である。

現実は、親が子どもを都市部に送り出している現状があり、7:3の割合で都市部に出て行っている。自信と誇りを持って育っていく宮津にしていくことが大切。これは、どこの市町も考えていること。時代を担う人材を育していくような取組になるようにしてほしい。

速石委員

イタリア(フィレンツエ)では、子どもたちに自分の街を好きにする教育を大切にされている。宮津でも学校で子どもたちが合唱する宮津市歌も定着してきている事実もある。こうした取組が必要と考える。

藤本教育長

日本の教育は身体に染み込ませていくものが必要と聞いたことがある。そうした時期に来ていると考える。

井上市長

実際に丹後人会も若返っている。ふるさとを応援しようという雰囲気になってきている。

地域を題材にした冊子もある中、教材に用いることも良い。実際に日置小でも藤織りを活用し、卒業証書づくりを実践するなど取り組まれている。

宮津市らしい小中一貫に取り組んでいただきたい。日本を引っ張っていくような強い人材を育てる気持ちを持つことが大切である。

次に中学校給食についてお願いします。

宮崎学校教育課長

資料2 中学校給食の実施及び民間委託によるセンター方式給食提供の導入についてをご覧ください。

中学校給食の実施については、宮津市議会全員協議会(10月)において、本市の方針決定を報告させていただきました。

今後のスケジュールとして、

平成28年度中にプロポーザル方式による受託事業者の公募・選定を予定しており、現在公募を開始し、年内に優先交渉権者の決定をしたいと考えています。

平成29年度は、委託契約の締結、学校施設整備(配膳室等)、地産池消の取組(再構築)、給食費の公会計化などの諸準備を行うこととしています。

平成30年度は切替え準備、新方式による給食提供を開始することとしております。

以上です。

速石委員

やっと着地点が見えたようだ。保護者も喜ばれています。

井上市長

財政状況も厳しく、なかなか困難であったが、やっと実現に向けて動き出せた。宮津小学校敷地内の検討を断念。ニーズも強かったため速く実施する必要があったため宮津小学校敷地外での設置に向けて動き出し、効率よく実現させるため民間委託によるセンター方式導入という方向となった。本方式は安心・安全面でも充実している。

具体的な実施は、平成 30 年 4 月からで良いか。

宮崎学校教育課長

平成 30 年の 2 学期からです。

速石委員

施設整備も一定必要になるのか。

宮崎学校教育課長

来年度と再来年度の夏休みを上手に使い、配膳室等の受入側の準備が必要となります。

藤本教育長

調理員等にも丁寧に説明させていただくこととしている。

井上市長

良い業者選定のためプロポーザルを実施することとしている。

平成 30 年度のスタートに向けて期待していただけます。

次に宮津小学校校舎改築についてお願いします。

宮崎学校教育課長

資料 3 宮津小学校校舎改築の実施をご覧ください。

平成 30 年 1 月完成を目指して工事を進めていますが、現在は管理棟の解体が終了、杭打ちに入る工程になります。来年度に新校舎設置後、北校舎の除却となるため、国への予算要望も必要となります。工事は順調に進んでおります。

以上です。

藤本教育長

工事に対して学校(現場)も子どもたちへの災害・安全指導に努めている。

井上市長

平成 30 年 1 月から移ることとなるのか。

宮崎学校教育課長

6 年生が最後に少しでも新校舎に入れるようにしたいと考えております。

井上市長

誇れる学校にしていこうと考えている。本工事が終了すれば耐震化 100%となる。

速石委員

寄附にも期待している。

宮崎学校教育課長

寄附については、ふるさと納税を含め、広報誌みやづなどで呼びかけています。平成 27 年度決算では 400 万円であったが、今年度順調に行けば 1,000 万円に届く可能性もあります。

中村委員

寄附は知り合いに呼びかけさせてもらっている。

井上市長 宮津小学校校舎改築については、市民総がかりで一緒に取り組んでいければと考えている。

市民の中には桜の木を残してほしいと要望されている。こうした要望は可能な限り大事にしなければならない。

藤本教育長 学校敷地内には記念碑もたくさんある。貴重なものも含め選定作業をしている最中。

中村委員 タイムカプセルもあると聞く。

井上市長 こうした記念になるものも含め、可能な限り対応できるものはお願いすることとし、平成30年1月完成を目指してしっかりとお願いしたい。

次に学校再編についてお願いします。

宮崎学校教育課長 資料4 学校再編の取組についてをご覧下さい。

1 養老中学校と橋立中学校の統合に向けての調整状況等

<円滑な統合に向けて>次の内容で調整中です。

- ①橋立中学校通学用スクールバスの購入(2台)及びルート・ダイヤ調整
- ②養老中生徒の転校に伴う学用品補助
- ③学校交流事業等(体育祭、文化祭等を含め交流事業)
- ④上記等に係る地元調整

養老地区 H28/7、12月橋立中学校入学説明会

日置地区 H28/6、12月スクールバス関連

- ⑤教員配置について府教委と調整(今後)

<その他>

- ①養老地区・日ヶ谷地区で中学校閉校を契機とした取組として「地域の歩み」冊子、イベント等を準備中  
H29.3/26閉校記念式典
- ②閉校後施設の在り方(廃校又は休校)について、養老自治連で意見集約中

2 養老小学校、日置小学校、府中小学校の統合に向けての調整状況

- ①再編計画に基づき、「H30に府中小学校に統合すること」について地元合意を依頼し、現在は保護者と意見交換を進めているところです。

(日置・世屋地区、養老・日ヶ谷地区)

- 自治連への全体説明(H26.12月～H28.7)
- 保護者の意見集約等(H27.12月～H28.12)
- 自治連の判断・決定(H29.1目標)

②現時点(保護者意見)の論点

<賛成意見>

- ・より規模の大きい学校で学ばせたいとする意見

- ・どうせ統合するなら早いほうがよいとする意見  
<反対意見>
- ・小規模校・複式学級でもかまわないとする意見
- ・専用スクールバス導入を提案するも、一部において遠距離通学への懸念
- ・もっと時間をかけて検討をしたいとする意見
- ・文化コミュニティ拠点が失われることに対する地域活力低下／住民流出への懸念

以上です。

藤本教育長

少しずつ前に進んできていると思っている。子どものより良い教育環境をスタンスに粘り強く取り組まなければならない。

田崎委員

従来は、1自治連のみであったが、今回の学校再編は4自治連をまとめなければならない大変さがある。何よりも子どもたちのためという観点で取り組んでいただきたい。

宮崎学校教育課長

本年度、上宮津地区の保護者を対象にアンケート調査を実施した。こうしたものも各地域へ返していきたいと考えています。

中村委員

日置地域の方から、中学校がなくなり小学校もなくなることに対して、地域の文化拠点がなくなるという思いがあると伺った。保護者に対して、より安心した投げかけ等、上手な説明が必要。

速石委員

再編を進めることが教育の責任と考える。  
地域コミュニティを行政に責任を負わせるのもいかがなものかと思う。何よりも子どもの教育の方が大前提であると考える。

永濱教育次長

保護者の中でも小さな学級でも良いと考える方もおられる。(大人自身が育ってきたため。) 前向きな理解に至っていない。

速石委員

給食にも影響はでてくると考える。

宮崎学校教育課長

平成30年度に統合に至らない場合は、日置小学校、養老小学校は自校給食を継続する必要があります。

井上市長

養老・日ヶ谷地区はどのような受け止めか。

宮崎学校教育課長

今年から複式学級も始まり6年生も不在で卒業式もできないことから危機感を抱いておられます。

- 井上市長 平成 29 年 4 月に養老中学校を橋立中学校に統合予定。  
日置小・養老小の府中小への学校再編の地元合意は平成  
29 年 1 月がリミットか。
- 宮崎学校教育課長 再編に向けた交流期間等で 1 年間の準備期間が必要と  
なります。
- 速石委員 地域では、子どもがいなくなるイメージを持たれている  
が実際に住んでいる地域の中での取組も必要となってくる。
- 井上市長 学校がコミュニティと言われているが、日置では地区運動会を開催している。主体を地域が地区運動会として実施すればどうか。
- 田崎委員 体育協会等が地域をまとめていくこともある。
- 宮崎学校教育課長 学校再編により自治連のコミュニティの規模も将来的には変わってくるかもしれません。
- 藤本教育長 第 2 次学校再編計画では、日置中学校のみが計画通りに再編が行われた。こうした中、地域では平成 29 年度は養老中学校を閉校、平成 30 年度に養老小学校と連続して学校再編を行うことに対する抵抗感はある。  
しかしながら、市としては計画通りに進めて行きたい。御理解いただきたいと考えている。粘り強く子どもたちの教育課程をより良いものにしていくという考え方。
- 井上市長 次に子育て支援施設・図書館の整備をお願いします。
- 河原社会教育課長 資料 5 子育て支援施設・図書館の整備についてをご覧下さい。
- 整備の趣旨 宮津市子ども・子育て支援事業計画に掲げる 6 つの重点プロジェクトのうち、「子育て支援センターの充実（地域子育て支援拠点事業）」「図書館の充実」を推進するものです。
- 図書館の充実 「学びの場」「子育ての場」の充実を図るものです。  
現在の図書館は築 45 年（未耐震・雨漏り・狭小・駐車場不足）であり、宮津市の図書館を考える会からも提言（H28. 2. 18）を受けております。
- 整備場所 宮津阪急ビル 3・4 F  
阪急電鉄（株）と（株）さとう間の賃貸借期間が H29. 7 に満了、

バリアフリーや利便性の面から利用頻度が高いと判断される施設などから、阪急電鉄株と株さとうと協議され、3・4Fを市で活用していく方向で関係者の理解が得られたものです。

■設置期間

H29.7から20年間(予定)※H29.12までに供用開始(目途)

■費用

・施設使用費：使用貸借(賃貸借料：無料)

・維持管理費：光熱水費等

ミップルと共に扱いとなる光熱水費等について、宮津阪急ビルの行政使用床面積の割合に応じて積算される額を市の負担額とする。

○新図書館の整備スケジュール(案)

・平成29年夏季から着工

・平成29年10~11月から現図書館閉館、新図書館開館に向けた移転準備(蔵書データ化含む)

・平成29年11月から新図書館開設準備(蔵書の移動・配架)

・平成29年12月中 新図書館オープン

○前尾記念文庫

・蔵書、資料は新図書館へ移転→前尾記念文庫コーナー設置

・移転に伴う蔵書、資料のデータ化

・移転後の建物の利活用方針の検討

○新館開設に伴うサービスの向上案

・インターネット予約の開始

・開館時間の延長

[現行]

[予定]

火～金：9時～17時30分 → 毎日：10時～20時

土・日：" "

月：休館日

・蔵書の充実

・ボランティア等による運営体制の充実

以上です。

速石委員

市民の声として久しぶりの大ヒットと伺っている。

井上市長

子育て支援と図書館の充実の双方の実現となる。スケジュールはどのように見るのが。

永濱教育次長

平成29年7月には着工の見通しです。その中で早めに準備等を行えばスケジュール的にタイトですが12月中旬にはオープンできる見込みです。広さも従来の4~5倍あるためスタッフも充実できればと考えています。

- 速石委員 図書館の充実は市の文化度の指標ともなる。併せて浜町の活性化にもつながる。
- 井上市長 新しい流れ(図書館・子育て支援施設)が整えば、集客などのマーケットにもなる。  
実際に青森県など他県でも実例があり、市民の拠り所になればと考えている。海の見える図書館の実現にはならないが、5階(オープンデッキ)を持って上がって読書してもらえればと考えている。
- 田崎委員 3～4階の青写真はあるか。
- 永濱教育次長 教育委員会と福祉部と子育て支援施設が一緒に入る予定で、別階に図書館が入る予定となっております。  
また、市民が集えるブースも検討しております。
- 井上市長 図書館について専門家からは耐震上、低い棚にすれば重量を分散できると所見をいただいている。
- 速石委員 新たに建設するよりは安くなるのか。
- 永濱教育次長 図書館200m<sup>2</sup>を建設するとなれば約10億円かかるとも言われています。
- 中村委員 カフェは考えていないのか。
- 永濱教育次長 セルフ(紙コップ)での飲料コーナー程度は考えています。
- 井上市長 図書館整備の方が早く進んでいる。今後は道の駅の充実も検討していかなければならない。  
重要プロジェクト5点については以上です。  
次の主要プロジェクトに入ります前に5分間の休憩をとりたいと思います。
- ――(休憩)――
- 井上市長 次に次第のイ 主要プロジェクトに入ります。  
事務局から説明をお願いします。
- 宮崎学校教育課長 それでは、【基本方針1】明日の宮津を創る子どもの育成として次第の次のページ(A3版)資料に沿って説明させていただきます。  
本資料の見方ですが、基本方針に基づく施策の体系を掲げています。教育振興計画にも掲げておりますが、施策毎の主な目標指標も掲載しております。(H26の実績値、H32の目標値、H28現在の実績値)

H28 の主要な取組(予定を含む)欄には具体的な事業説明を、H29 の重点方針欄には事務局としての原案を掲載しております。

なお、■は継続事業、□は新規・充実事業とに識別しております。

●学びの基礎を育てる教育・保育の充実(主に幼稚園教育のソフト系)

H28 主要な取組

- 3歳児教育・一時預かり(H27~)の継続実施
- 幼稚園・保育所へのC I R(国際交流員)の派遣

H29 重点方針

- 幼稚園の体制強化
- 幼保間の職員の連携強化及び連携プログラムの作成

●質の高い学力の充実・向上

H28 主要な取組

- 全国学力テストの結果分析及び教育活動改善検討
- 国際理解教育(A E T派遣)
- 小中一貫教育研究推進協議会設置・基本方針策定
- キャリア教育、ふるさと学習の実施

H29 の重点方針

- 学力向上に向けての指導力向上対策／低学力対策
- 小中一貫教育推進計画策定・カリキュラム編成方針策定
- キャリア教育、ふるさと学習の実施

●心身ともに健やかな子どもの育成

H28 主要な取組

- 不登校児童生徒への対応(教育支援センター)
- 全小中学校へのいじめ調査の実施／いじめ問題対策連絡会議における検証(予定)
- 道徳教育・ボランティア活動
- 人権教育の推進
- 食育推進計画に基づく食育推進
- 中学校給食の実施・民間委託によるセンター方式給食導入方針・決定等

H29 の重点方針

- 教育支援センターによるいじめ問題行動対策の強化
- センター給食方式の移行に向けての諸準備

●特別支援教育の充実

H28 主要な取組

- 教育相談会・教育支援委員会による就学指導
- 小中学校への特別支援教育支援体制の充実
- 適切な就学指導のための保・幼・小連携シートの作成

H29 の重点方針

- 教育相談会・教育支援委員会による就学指導
- 小中学校への特別支援教育支援体制の充実

### ● 就学前の教育・保育環境の充実

H28 主要な取組

- 保育料等の軽減(H27～)の継続実施
  - ひとり親世帯・多子世帯への幼稚園保育料の軽減拡大
  - 幼稚園ひろばの実施
- H29 の重点方針
- 幼稚園ひろばの実施(子育て相談の体制強化)

### ● 学校教育環境の整備・充実

H28 主要な取組

#### 【安全で良好な教育環境の整備】

- 宮津小学校校舎改築の実施
- 養老中と橋立中の円滑な統合に向けた調整
- 日置小・養老小・府中小の統合に向けた地元合意形成(予定)

#### 【子どもの貧困対策】

- 就学援助費支給割合を国基準単価100%まで引き上げ
  - 大学等進学奨学金制度の創設検討
  - まなび生活アドバイザー、スクールカウンセラーの配置による教育支援
- H29 の重点方針
- 宮津小学校校舎改築の継続実施
  - 非構造部材の耐震対策等学校施設の整備
  - 日置小・養老小・府中小の学校再編に向けた交流事業、諸準備(スクールバス購入等)

### ● 放課後児童クラブの充実

H28 主要な取組

- 府中放課後クラブの運営主体、場所移設検討
- 放課後子ども教室の新規実施と放課後児童クラブとの連携検討

H29 の重点方針

- 府中放課後クラブの施設整備(府中小学校地内)
- 宮津のびのび放課後児童クラブ移転に向けた備品等の整備・充実
- 放課後子ども教室の一部モデル実施

以上です。

速石委員

以前、教育委員の研修で宮津管内の学校で普通教室等に空調が設置されていないことに驚かれたことがある。

藤本教育長

空調経費は全教室に設置すると約2億円、非構造部材も約2億円程度かかる見通しである。どちらを大切に

するかという判断もあり、第一優先としては安心・安全。一方で近年の猛暑への対応も大切である。(熱中症対策)

井上市長 宮津小学校に空調は導入するのか。

藤本教育長 新校舎には導入します。

井上市長 新校舎と併せて他の校舎もエアコン設置をしなければならない。市立小学校の空調整備はH26で4.9%、H32目標は53%であるが、宮津小学校に導入すれば達成率は何%になるのか。

梅本施設係長 全小学校の普通教室は55室、うち宮津小学校の普通教室は22室あり、空調設置すれば市立小学校では44%になります。

井上市長 H32の目標をH29に前倒しするくらいしなければならない。宮津小学校南校舎も新校舎と同じタイミングで空調整備をするべし。教室の環境が改善すれば学力も上がると考える。

中村委員 目標が生きるように課題解決しなければならないこともあるため、必要な事業を先送りしないようにしてほしい。

田崎委員 課題も見つかってきたので頑張ってほしい。

井上市長 次に、【基本方針2】生涯にわたる充実した豊かな学びの主要プロジェクトの説明をお願いします。

河原社会教育課長 それでは、【基本方針2】生涯にわたる充実した豊かな学びとして次第の後2ページ目(A3版)資料に沿って説明させていただきます。

### ●生涯学習の充実

H28取組状況

□中高生のための英語力向上講座の開催

■アメリカ文化講座の開催

□戦争体験アーカイブス製作

H29の重点方針

□放課後子ども教室の開設(H29はモデルとして1校区(府中予定))

■公民館活動等における現代的課題(人権問題・国際交流・地域課題等)についての学習機会の充実

□夏休み小学生英語漬け合宿

□戦争体験語り部会の開催

## ●生涯スポーツ社会の実現

H28 の取組状況

- 巡回ニュースポーツ教室の充実(健康づくり運動との連携など)
- 各種スポーツ大会の実施及び開催支援(四都市体育大会・与謝地方スポーツ交流大会・宮津市長杯少年少女レスリング大会)

H29 の重点方針

- 新たなスポーツ振興計画の策定(スポーツに関する市民意識調査の実施・策定委員会の設置)
- 競技団体の育成・強化
  - ・各競技団体主管による市長杯大会の創設等

## ●社会教育施設の整備・充実

H28 の取組状況

- 新しい子育て支援施設・図書館の整備に係る方針決定・準備等
- 栗田地区公民館の改修(浄化槽ほか)
- 市民体育館の改修(エレベーター改修)
- 宮津市歴史資料館(休館中)の臨時特別開館の実施

H29 の重点方針

- 新しい図書館の整備・機能充実
- 前尾記念文庫
  - ・新図書館への移転に伴うデータ化
  - ・移転後の建物の利活用方針の検討
- 市民体育館
  - ・アリーナ照明制御システム改修・トレーニング機器の充実
- 歴史資料館(常設展示)再開館に向けた施設修繕
- 上宮津地区公民館耐震調査

## ●家庭や地域の教育力の向上

H28 の取組状況

- 子どもをはぐくむ7か条の制定・広報
- 家庭教育講演会の開催

H29 の重点方針

- 家庭教育学級の開設

## ●人権教育・啓発の推進

H28 の取組状況

- 公民館における人権問題講座(人権に関する市民意識調査結果・人権問題研修資料の活用)

H29 の重点方針

- 人権講座の積極的展開～地域・職場・学校等様々な場面で～

以上です。

- 井上市長 英語力の向上は重要である。本年は宮津市とニュージーランド ネルソン市との姉妹都市提携40周年、また、アメリカ デルレイビーチ市から高校生の受入など国際交流活動を行っている。また、海外からのインバウンドで観光客も増加している。私の公約で英語力向上を掲げており、力を入れて取り組んで欲しい。(秋田県は県全体で取り組んでいる。)  
宮津もこれから在り方(小学校段階からの取組)を考えなければならない。
- 藤本教育長 おっしゃるとおりです。  
現在、保育園・幼稚園から英語に慣れ親しむ活動として、CIR(国際交流員)を派遣する取組を行っているが、本人の思いをうまく取り入れて回数等も考えていかなければならない。H29からは積極的に小学生向けに取り組みたいと考えている。(中学生は日程が取りにくい。)
- 井上市長 宮津を誰でも英語が話せるような街にしたい。(雰囲気を作り出したい。)  
特性を活かした積極的な取組が重要と考えている。
- 中村委員 幼稚園・保育園へのCIR派遣は重要と考えている。早い段階(6才頃)からの聞き取る教育は大切である。
- 井上市長 学校教育もそうだが、社会教育(生涯学習)での取組も頑張ってほしい。
- 速石委員 国際理解教育には英語力が必要。英語さえ出来るようになれば成果や楽しさが広がっていく。
- 井上市長 CIR(国際交流員)をもっと増やせば良いが。インバウンドで今後は観光客も増えてくる。宮津では住民と外国人が気軽に英語を話しているような街にしていきたい。
- 河原社会教育課長 20年前に社会教育活動において各国の英語力の差を痛感したことありました。
- 中村委員 環境づくりが大事。英語は使わないと直に忘れてしまう。
- 井上市長 環境を大切にしながら育てていけば良い。社会教育分野からでも考えていただきたい。
- 永濱教育次長 H29は小学生を対象にまずは遊び感覚からでも良いので事業をスタートさせたいと考えています。

- 中村委員 生涯学習の充実における目標指標“市民一人当たりの図書の貸出冊数”は見直しされてはいかがか。ミップル移転もあるため、来館者数などにしてはどうか。
- 永濱教育次長 了解しました。
- 中村委員 市外の方に対して、ミップル移転に伴い貸し出すエリア限定はあるのか。せめてミップル敷地内はOKされてはどうか。
- 永濱教育次長 その予定としております。
- 井上市長 街なかには市民（文化）ギャラリーが少ないように感じる。
- 永濱教育次長 ミップルの中にも市民ギャラリー的なブースも設けていいのか検討しているところです。（市民が集って活動できるようなブースとして）
- 井上市長 市内には与謝蕪村やガラシャ、雪舟など歴史人物にちなんだ素材がたくさんある。  
個人で絵画を出展（個展）されている人もたくさんいる。そうした方々が前面に出てくれるような工夫ができないかと思っている。社会教育の面から打ち出していかなければならぬ。
- 井上市長 次に、【基本方針3】誇りと愛着のある地域文化の保存・活用の説明をお願いします。
- 河原社会教育課長 【基本方針3】誇りと愛着のある地域文化の保存・活用として次第の後3ページ目（A3版）資料に沿って説明させていただきます。
- 文化財の保護と活用
- H28の取組状況（予定を含む）
- 宮津市指定文化財の指定（28年度3件予定）
  - 旧三上家住宅の保存と活用（指定管理）
  - 市内重要遺跡の発掘調査（安国寺（国府）跡 H28～31）
  - 成相寺旧境内の国指定史跡指定（記念事業の実施等）
  - 文化的景観に係る重要構成要素の修景事業（3件）及び宮津地区追加指定に向けた機運醸成・普及啓発事業
- H29の重点方針
- 市内文化財の保全の取組（市助成制度の再開等）
  - 旧三上家住宅の保存修理等に係る計画検討
  - 成相寺旧境内の保存活用のあり方・手法の検討
  - 文化的景観に係る重要構成要素の修景事業（3件）及

## び宮津地区追加指定に向けた機運醸成・普及啓発事業

### ●文化・芸術活動の促進

H28 の取組状況(予定を含む)

■第43回宮津市民文化祭の開催

■市民地方講座の開催

H29 の重点方針

□文化団体の育成・支援拡充

・文化団体協議会の運営支援

・入門講座の実施等による市民文化力の向上

以上です。

藤本教育長

修景事業の3件の内訳は。

永濱教育次長

傘松公園ケーブル駅(丹海)、慈光寺、神風楼です。

井上市長

重要文化的景観は当初はやめるという話もあったが、景観の重要性と世界遺産との連動面で継続して良かったと思っている。まちなかが終了すれば周辺地域にも広げていきたい。

丹後王国や雪舟をメインで、郷土資料館も海の京都の拠点に位置付けていきたい。

街(府中・文珠)全体がミュージアムとなるように観光客にも立ち寄ってもらえるようにつなげていきたい。

国全体においても文化資源をどのように活かしていくかが重要視されている。史跡の発掘など地域資源を活かせる時期に来ている。歴史文化を前面に押し出せるようにすることが重要となってくるので力を入れて取り組んでほしい。[文化財(価値)を前面に出すように。]

田崎委員

上宮津地区や宮津地区の文化祭の出展数は昔に比べて少なく活気がなくなっていると感じている。活動世代の高齢化が深刻である。ぜひ復活していただきたい。

藤本教育長

若い人たちが入っていただけるような仕組みの検討が必要と考える。

井上市長

他になければ事務局から何かありますか。

特ないようですので、議事を終了し、進行を事務局に返します。

永濱教育次長

本日は長時間の御協議ありがとうございました。

閉会にあたり、藤本教育長から御挨拶をお願いします。

藤本教育長

本日は短い時間で有意義に協議いただきありがとうございました。本日の総合教育会議を踏まえ、来年度やその先の教育の方向性について道筋ができたものと考えております。事業執行には一定の財政も伴いますが、本日の議事協議を受け、引き続きしっかりと教育振興計画を推進してまいります。本日はありがとうございました。

永濱教育次長

以上をもちまして、平成28年度宮津市総合教育会議を閉会させていただきます。皆様ありがとうございました。

(閉会 午後0時)